



図書館だより

ほくと74号

八王子北高校図書館

2023年12月



皆さん、期末考査お疲れ様でした。そして今年も一年大変お世話になりました。

毎日進路に向けた学習をしている三年生。課題や自主学習に取り組む一・二年生。皆さんの姿を見て、

私たちもたくさんのパワーをもらっています。また三学期！元気にお会いしましょう！

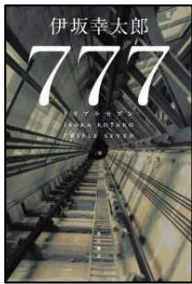
新着図書

『777』伊坂幸太郎著

『リカバリー・カバヒコ』青山美智子著

『君が手にするはずだった黄金について』

小川哲著



映画化された「マリアビートル」の数年後の話。大人気！不運な殺し屋シリーズ最新作。今回の舞台は高級ホテル。無事ホテルから出られるか！？



ある公園にいるカバの遊具。通称リカバリー・カバヒコ。カバをなでると願いがかなう？生きづらさと向き合い、前向きになれる本です。



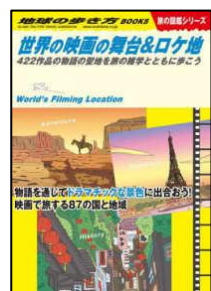
主人公の「僕」は小説家の“小川”。エッセイなのか？と混乱してしまいそうになるが、紛れもなくフィクションの連作短編集！新感覚小説です。

『世界の映画の舞台&ロケ地』

@:地球の歩き方編集室

『裁判官の爆笑お言葉集』長嶺超輝著

『日本と世界の時事キーワード』



実写、アニメ、邦画、洋画、幅広い映画の舞台とされた地がたっぷり！眺めているだけでも癒される一冊です。



裁判官も人間であり、人が人を裁く難しさを改めて感じ、きっと立場なんか関係なしに言わずにはいられなかったのだろうなと、裁判官の想いを受け取る一冊。



歴史や将来の事だけでなく、もっと「今」に目を向けてみませんか？どんな事も他人事ではありません。何が起きていて、何ができるのか。一緒に考えてみましょう。



考えよう パレスチナ問題

パレスチナ対イスラエルの戦争。

単なる宗教の違いによる紛争ではなく、我々が生まれる前から長い年月をかけて争いが絶えないこの問題。そもそもパレスチナって独立国？どのような歴史があるの？ハマスはテロリスト？

一つ一つの疑問が分かりやすく書かれている

本を紹介します。

今世界で起きていることに目を向けるきっかけになればと思います。



『ぼくの村は壁で囲まれた』高橋真樹著

イスラエルに占領されているパレスチナ自治区のガザとヨルダン川西岸地区は、壁で囲まれていることを知っていましたか？

今日の戦争の背景を学べます。

『まんが パレスチナ問題』

『続まんが パレスチナ問題』

山本教雄著

イラストも交えて解説されているため、

マンガを読む気軽さで学ぶことができます。



展示コーナー 漫画を紹介しました！



図書館って、本ばかりで
堅そうと思っている人。
時間がないし、教室から遠いし、
図書館には
行かないかなって思ってる人。
一度、図書館に来てください！
こんなに楽しい漫画も
北高の図書館にはあるんです



『キングダム』



『ゴールデンカムイ』



『アオのハコ』



『違国日記』



『この音とまれ』



『黄泉のツガイ』



『女の園の星』



『紛争でしたら八田まで』



『正反対な君と僕』



『文豪ストレイドッグス』



『ブルーピリオド』

図書館からのお知らせ

一冬休みの貸出キャンペーン

貸出：12月11日(月)

返却：1月15日(月)

貸出冊数：10冊まで

12月・1月の閉館日について

閉館日

12月28日(木)～1月4日(木)

新年は5日より開館します。

